

# UNION PRESS

埼玉大学教職員組合 No.2 (2021年6月号)

## 5-6月の活動報告

執行委員長の宮崎です。4月に執行委員長を拝命し、三つの活動方針を掲げたところですが、この3か月は1番目に掲げた「教職員が新型コロナウイルスに感染しない労働環境を作る」という方針に基づく活動を中心に行いました。

まず5月上旬に、外国語を担当する教員の方数名に対し、聞き取り調査を行い、年度当初の労使間のコミュニケーションの実態や教員の勤務状況について把握いたしました。また、他の組合員からも勤務の実態に関する情報提供があり、少なくない数の教職員が新型コロナウイルスの感染リスクを抱えながら勤務しており、組合として看過できない状況にあると判断いたしました。

そこで、5月中旬に大学に対して労使協議の申し入れを行い、

- ◇ 基礎疾患を抱える教職員のオンライン講義ないし在宅勤務の実施
- ◇ 柔軟な対面講義の実施方法の検討と実施
- ◇ PCR検査ないし抗原検査等の実施

などについて協議いたしました。

この協議の影響もあり、第2タームから基盤科目の外国語がオンライン講義となるなどの感染対策が講じられています。また、学生と教職員に対するPCR検査も大学の負担で実施されるようになりました。大学ウェブサイトでは検査を受けるための条件が示されていますが、対面講義を実施している教員は検査を受けることが可能であると大学側に確認いたしましたので、組合員の皆さんも検査を受けていただいて問題ないものと思います。

さらに先日、在宅勤務等にかかる就業規則等の改正のための労使懇談会が実施され、組合としての意見を申し上げました。組合の主張を踏まえ、大学は在宅勤務に伴い発生する通信環境等の整備に努めるといった文言が在宅勤務実施要項に盛り込まれるなどの成果がありました。

このように、新型コロナ対策について短期間で大きな前進がありました。学内の感染状況に関する情報公開については課題が残っていると考えておりますが、今後も教職員が安全に働くことができる環境を作るため、努力してまいります。

## ～つぶやき～

今年度も引き続き、みなさまからいただいた「つぶやき」をご紹介します。

### ★ペンネーム:夢さん★

年休をいただいても、職場から携帯電話に電話がかかってくる。留守番電話に「折り返し電話をお願いします」と残されることに違和感を覚えますが、平日にお休みをいただいている手前、着信に気づいたら折り返し対応しています。上司が職員へ年休日も電話をすることから、他の職員の方からも休暇中に電話がかかってくるようになりました。休暇をとっている職員への対応について、再度確認してほしいと思っています。

### ★ペンネーム:お弁当さん★

以前はお弁当を持って生協で食事をしていましたが、最近は学生も多く、コロナの影響で座席数も減り、事務職員が食事する場所をなかなか探せなくなりました。所属する場所にはお茶室がありますが、とても小さく、数人集まると“密”になってしまうし、コロナ感染も不安です。いつも同僚と一緒にいいという訳ではないですし、困っています。

「つぶやき」投稿のURLが変更になりました。

今後はこちらのURLかQRコードから投稿フォームにアクセスしてください。

<https://forms.gle/puzHl7bmo6t5RCRz7>



## ～この夏、ホームページをリニューアルします～

これまで組合員の個人にボランティアでホームページの管理をしていただいていたのですが、今後は執行委員で引き継ぎながら管理するようにいたします(7月予定)。

埼玉大学のイメージカラーである緑を基調にしたデザインに一新し、組合概要、組合規約、加入のご案内、Q&Aのほか、この「UNION PRESS」も掲載していきます。「つぶやき」投稿フォームや、これまでのホームページへのリンクもあります。URLは変わりません。未加入の方にぜひご紹介ください。

これまで管理して下さっていた佐藤清美さんに心より御礼申し上げます。



埼玉大学教職員組合 〒338-0825 さいたま市桜区下大久保 255 第2生協1階

E-mail: [saikyoso@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:saikyoso@gr.saitama-u.ac.jp) URL: <http://kumiai.client.jp/>

電話/FAX :048-853-5609 (内線) 3160

生協第2食堂・理髪店の奥